

平成28年度  
秩父市社会福祉事業団事業計画

社会福祉法人 秩父市社会福祉事業団

# 平成28年度 社会福祉法人 秩父市社会福祉事業団 事業計画

## はじめに

秩父市社会福祉事業団は平成10年の設立以来、平成11年から養護老人ホーム長寿荘の運営を受託し、平成12年からは複合型老人福祉施設「ほのぼのマイタウン」の運営を秩父市より受託しました。その後、秩父市で設置したデイサービスセンターなどの運営も受託し、高齢者福祉・介護の専門組織として成長してまいりました。

これまで、在宅福祉部門の4事業については、自主経営若しくは指定管理者として経営を行なってきましたが、平成27年度からは長寿荘、偕楽苑などの主要事業についても秩父市の指定管理者となり、事業団の殆どの事業が独立採算経営へと移行しました。

更に平成27年度は、介護保険法の改正により特養やデイサービスなどの主力事業の介護報酬単価が大幅に減額となったことにより、大きな危機感をもって事業に取り組み、積極的な事業運営、合理的な事業経営に努めた結果、これまで毎月の収支の状況は殆どの事業で前年度を上回る成績が残せました。

## 平成28年度の取り組み

平成27年度は長寿荘・偕楽苑の事業において、ほぼフル稼働の状態での運営することができました。安定した事業経営は適切な事業運営によるものと考え、今年度も適切な介護・医療・機能訓練などにより安全・安心を確保するとともに、利用者の方にできる限り生活を楽しんでいただくことを念頭に、各事業の魅力アップに努めてまいります。

現在、秩父市が取り組んでいる「地域包括ケアシステム」や「CCRC」事業など、高齢者を取り巻く行政施策が大きく変化していく中で、事業団としてできる限り協力体制を進められるように、事業の拡充や職員のキャリアアップに努めてまいります。

新規事業としては、昨年、障がい者相談支援専門員を2名養成できたことから、今年度は相談事業所を開設して短期入所やデイサービスセンターでの障がい者の利用増加に努めるとともに、障がい者福祉事業への参入についても検討を進めます。

## 事業方針

### 1. 事業団独自の質の高いサービスを提供する。

事業団として高い公益性と専門性を堅持し、地域社会に理解され、公的セーフティネットとしての役割を求められています。利用者のニーズに的確に対応した質の高いサービス提供体制を整備するとともに、事業団のスケールメリットと組織力が十分に発揮できるよう、施設サービス、在宅サービスが連携した総合的な福祉サービスを提供しま

### 2. 効率的な人事管理と職員の資質向上・人材育成を行う。

サービスの担い手である職員の能力向上は、サービスの質の向上と直結しています。職員一人ひとりが自己研鑽に努め、意欲を持って働くことができる魅力のある職場づくりを行います。また、多種多様なマンパワーを発揮できる専門職と、次代を担う人材を育成し組織力を向上します。

### 3. 自立的経営基盤の確立を図る。

制度の改正や規制緩和による民間事業者の参入などにより、競争原理に立った事業運営が求められています。社会福祉事業者として、安定的、継続的に事業を推進していくために、事業の拡大と新たな事業の創出を行います。また、職員一人ひとりが経営に責任を有することを認識し、計画性、効率性、採算性を高めます。

## 【総務課】

事業計画	主な事業内容
事業の発展、充実、拡大に努めます。	社会福祉法の改正の内容を十分に理解し、組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上を図ります。
	高齢者福祉、障がい者福祉の動向を把握し、今後の事業拡大につながるサービス展開を検討します。
	防災マニュアルに基づき、災害時の備えを行い、必要な業務が継続できるよう危機管理体制の向上を図ります。
	事業団の存在をより多くの方に知っていただくよう、ホームページやパンフレットを利用して様々な情報を発信します。
事務手続きを適正に行い、透明性のある経営を行います。	法人全体の経費削減に向けて、定期的に予算の執行状況の確認、報告を行います。
	マイナンバーに関する事務手続きは、規程に基づいた適切な処理を行います。
	新会計基準に基づいた適切な会計処理を行います。
職員の定着を図り、人材育成に努めます。	人材育成の具体的な計画を策定するとともに、人事考課制度、目標管理制度及びスキルアップ研修の一体的な運用を行いながら、人間性豊かで専門性の高い職員の育成に努めます。
	ストレスチェックを導入し、心身の状態を把握しながらメンタルヘルスの不調を未然に防止する体制作りを進めます。
	個々の職員専門性を向上させるため、職員の資格取得に対する支援を行います。
	福祉の専門集団として、今までに築き上げた専門的知識を地域社会に向けて積極的に発信していきます。
建物及び設備等の適正な管理、見直しを行います。	建物及び設備に関して、修繕及び機器更新を計画的に行います。また、施設に関する大規模改修工事については、補助金や積立金の活用を検討します。

【秩父市特別養護老人ホーム偕楽苑】

【秩父市特別養護老人ホーム偕楽苑 短期入所】

事業計画	主な事業内容
一人ひとり誰もが生きがいを感じ、笑顔あふれる暮らしの場を利用者と共に創造します。	利用者自治会（なかよし会）において、生活の希望や生活課題への意見を受け止め、利用者の思いに添った暮らしを実現します。
	行事、レクリエーションや趣味活動等に取り組み、生きがいづくりを行います。
	利用者一人ひとりの特技を活かしての活動や、利用者の支え合い等を支援し、主体的な暮らしの場を実現します。
個人史や人と人との繋がりを尊び、ご家族や地域との関係を大切にすることで、地域社会の一員としての暮らしを実現します。	広報誌「ほのぼの偕楽苑だより」の発行、フェイスブックの活用、日々の暮らしの写真の掲示等により、施設での暮らしを発信することで、ご家族や地域の方にとって施設が身近なものとなるよう取り組みます。
	食事会など様々な行事にご家族に参加いただくことで、家族関係を深めると共に、ご家族の協力のもと施設生活の充実に取り組みます。
	利用者、またその家族の希望に寄り添い、外出・外泊の支援や地域行事への参加等を行うことで、新たな人と人との繋がりや地域との繋がりが構築できるよう取り組みます。
生活困難者等への支援において、迅速かつ適切に対応することで施設機能を最大限、地域に還元します。	秩父市をはじめとした行政機関や包括支援センター等との連携を密接に持ち、虐待等の緊急ケースに迅速に対応します。
	重度認知症者や医療ニーズのあるケースについても積極的に受け入れます。
	特養入所利用率98%以上、短期入所利用率90%以上を実現します。
専門機関、専門職としての誇りを持ち、組織として研鑽を積み、謙虚に実践の向上に努めます。	食べることの喜びが感じられるよう、ゆったりとした食事場面をつくります。また、一人ひとりの嗜好や食事摂取状況にあった食事提供を行い、食生活の充実に努めます。
	嘱託医との連携を適切に行います。また、日々の健康観察を行い、その情報を共有しケアを実践することで健康増進に努めます。
	他職種連携のもと個別機能訓練計画に基づいたリハビリを実践することで、身体機能を維持し、安全に可能な限り自立した生活が送れるよう取り組みます。
	定期的な歯科往診と歯科衛生士の指導・助言に基づき、口腔ケアに取り組むことで健康づくりにつなげます。
	グループでのゆったりとした入浴場面の提供や個別性を重視した快適な排泄環境を整えることで、安楽な生活が送れるよう取り組みます。
	苑内美化やさわやかな空間づくりに取り組み、心地よく生活できる環境を実現します。また、個別の身体状況等に応じ生活環境を整えることで、安全な暮らしの場を実現します。
	認知症の専門研修、人権擁護、事故防止、感染症に関する研修等を行うことで、知識の共有と深化をはかり、職員の資質向上に取り組みます。また、資格取得に向けての気運を醸成し支援します。
	職員間の意見交換を活発に行うことで、一人ひとりの思いを実践の中に活かし、各人のやりがいを高揚し、組織として研鑽を深めます。

## 【秩父市立養護老人ホーム長寿荘】

事業計画	主な事業内容
<p>専門機関・専門職として、研鑽を積み、改善改革に取り組み、質の高いサービスを提供します。</p>	<p>職員間、職種間の情報共有と意見交換により、その人らしさを尊重した支援をチームで実践することで、質の高いケアの実現に努めます。</p>
	<p>小さな体調変化をしっかりと観察し、嘱託医を中心とした医療機関との連携を深めることで、入所者の皆様がいつまでも元気に過ごせるよう、健康管理に努めます。</p>
	<p>身体状況の把握、生活環境の整備、事故防止策の分析などに取り組み、安心で安全な生活の場を構築します。</p>
	<p>要介護者が必要な介護サービスが利用できるよう関係機関と協力し、入所生活が維持できるよう支援します。</p>
	<p>高齢者支援に限らず、障害者（精神障害、知的障害）に関する支援方法についても研鑽を積み、多様で幅広いニーズに対する支援ができるよう研修参加や施設見学を積極的に行います。</p>
<p>温もりのある施設生活の中で、ご家族や地域との繋がりを大切にし、地域社会の一員としての暮らしを実現します。</p>	<p>入所者の思いやそのおかれた状況を鑑みて、明るく家庭的な雰囲気施設の施設生活を通して、その人らしい生活の実現に努めます。</p>
	<p>自治会議の開催を通じ、入所者の声に耳を傾けることで、その声を行事やレクリエーション、趣味活動等に反映します。</p>
	<p>入所者個々の身体状況に応じ、画一的にならない外出支援、社会参加に取り組めます。</p>
	<p>広報誌「ふれあい長寿荘だより」の発行や、日頃の生活状況の報告、相談の実施等により、ご家族との繋がりが深まるよう努めます。</p>
	<p>ボランティア、慰問等の受け入れ、地域行事への参加を通じて地域交流、社会参加の機会が持てるよう努めます。</p>
	<p>入所者の施設内作業を促進し、働くことの喜びと共同生活の喜びを感じることができ、生きがいが広がるよう支援します。</p>
<p>全職員で現状課題を把握し、健全な施設運営を図ります。</p>	<p>入所利用率98%を目標とし、安定した運営を図ります。</p>
	<p>諸経費のコスト削減に努め、適切な事業運営を図ります。</p>
	<p>秩父市をはじめ、入所措置機関と円滑かつ速やかな連携に努め、経済的および環境的な理由による生活困窮者等に対する社会資源として地域社会に貢献します。</p>

## 【蒔田デイサービスセンター】

事業計画	主な事業内容
利用者、家族、関係者及び地域がもつ福祉サービスに対するニーズに沿った事業を展開していきます。	積極的に利用希望を受け入れ利用率の向上、定員80%を目標とすると共に、諸経費等のコスト削減に努めます。
	より多くの方々に利用して頂けるよう地域にある人や物などあらゆる資源を活用して、特色のあるサービスの提供に努めます。
	事業所独自の『強み』をアピールするため、「独自の強み」に気づき、他事業所との差異性をあらゆる場面で訴求できるよう努めます。
	広報誌・ホームページ等で広く活動内容を情報発信します。
	新総合事業のサービス開始に伴い、職員全体で事業に取り組み、地域に密着したサービス提供の尽力に努めます。
	居宅介護支援事業所、地域支援センター、医療機関、家族等と情報交換を密にして連携を図ります。
人事考課を適性に行い、より質の高いサービスの提供と組織の活性化を実現します。	職員の資質の向上に資するため研修を積極的に行います。また、それぞれの事業所及び職員が持つ情報や知識を組織全体として活かすことができるよう努めます。
	事業所間相互の協力体制を確立し、各事業所との連携をとり、業務の効率化を図れるよう努めます。
	安全衛生委員会を通じて安全で快適な職場環境の整備に努めます。また、職員のモチベーションを低下させないよう、メンタル面のフォローを含め心の健康管理に努めます。
	OJT・OFFJT、自己啓発等の行ないやすい体制づくり、資格取得に向けた支援体制の充実に努めます。
将来においても利用者に安定したサービス提供ができるよう努力を行ないます。	制度の動向・方向性を的確に把握し、職員に分かりやすく周知するよう努めます。
	事業所の稼働状況を定期的に分析し、適正な収入が確保出来るよう努めます。
	職員一人ひとりに至るまで共通の意識と目標が浸透した職場づくりに努めます。

## 【秩父市高篠デイサービスセンター】

事業計画	主な事業内容
<p>利用者一人ひとりが、それぞれの持てる力を活かしながら、安心して住みなれた地域で生活できるよう支援します。</p>	<p>利用者が安心して在宅生活が継続できるよう、地域、医療、介護といった他職種連携による「チームケア」で支援して参ります。</p>
	<p>利用者が持つ豊かな経験と知識、技能を活かせるような環境を整備します。</p>
	<p>利用者が望む場所での生活を継続していくために、身体状況や家族の変化に対応しながら支援していきます。</p>
<p>介護予防・日常生活支援総合事業に取り組み、要支援者の能力を最大限活かしつつ、能力に応じた柔軟な支援をしていきます。また多様化する利用者ニーズに応えられるよう、福祉サービスの提供体制の充実を図り事業を展開していきます。</p>	<p>多様化するニーズにも柔軟な受け入れをし、定員80%を目標に掲げ利用率の向上に努めます。</p>
	<p>利用者一人ひとりにきめ細かな支援を行えるよう、介護保険などフォーマルなサービスだけでなく、ボランティアの協力を得ていきます。</p>
	<p>上質なサービスを安定的に供給するため、可能な部分での支出削減、収入の確保に努めます。</p>
<p>人材育成に努め、利用者のニーズを把握するとともに、質の高い福祉サービスの提供を目指します。</p>	<p>職員の資質の向上に資するため、年間計画に基づいて職員対象の研修を積極的に行います。</p>
	<p>職員それぞれの立場にあったスキルアップ・モラルアップ・モチベーションアップを図り、チームによる質の高い福祉サービスの提供を目指します</p>
	<p>OJT・OFFJT、自己啓発等の行ないやすい体制づくり、資格取得に向けた支援体制の充実に努めます。</p>
<p>地域に広く開かれた高齢者福祉施設として、積極的に地域と交流を深める機会を設け、地域行事への参加を行います。</p>	<p>地域特性を活かしつつ、学校や学生ならびに地域ボランティアの受け入れを積極的に行います。</p>
	<p>地域の方々に参加していただける行事等を実施し、魅力のある場所となるよう努めます。</p>
	<p>広報誌・ホームページ等で広く活動内容を情報発信します。</p>

## 【秩父市上吉田デイサービスセンター】

事業計画	主な事業内容
<p>共通の課題認識をもち全職員で施設運営に参画します。</p>	<p>日々の光熱水費の使用状況を把握し、節電・節水に努めます。必要物品について検討し諸経費等のコスト削減を図ります。</p>
	<p>地域密着型通所介護事業への制度移行に伴い、新制度の正確な把握と対応を行います。</p>
	<p>定員拡大に伴い、広報誌やホームページを活用した積極的な広報活動を行います。ケアマネージャーへのアプローチを積極的に行い、速やかに利用収入の安定を図れるようにしていきます。</p>
<p>支援困難事例や重度の利用者の受け入れを積極的に行い専門職として質の高いサービスを提供します。</p>	<p>コミュニケーション技術、介護技術を習得し、職員一人一人のスキルアップを図ります。どのような利用者の支援も的確に行います。</p>
	<p>緊急時の対応、事故防止、認知症についての研修を実施し、職員の資質の向上を図ります。利用者に安心、安全なサービスを提供していきます。</p>
	<p>月1回、ミーティングを実施し利用者の状況、事業所内での課題を検討し、事業所全体のサービスの質を向上していきます。</p>
<p>近隣の地域の人との関係を構築していきます。地域に密着したデイサービスを実現します。</p>	<p>地域住民から寄せられる介護相談等に積極的に対応し、地域住民が安心して在宅生活が継続していけるよう支援します。</p>
	<p>近隣の吉田地域や小鹿野への外出を実施し地域との交流、つながりが深められるようにしていきます。</p>
<p>その人らしさを大切に幸せを感じる事ができるようなデイサービスを全職員で創造します。</p>	<p>全職員でレクリエーション活動を考え作業分担などを協力して行います。</p>
	<p>利用者の個別ニーズに合わせた外出やレクリエーションを実施することにより個別支援の充実を図ります。</p>
	<p>ボランティア、慰問の受け入れを積極的に行い地域、世代間の交流を深めていきます。</p>

## 【秩父市ヘルパーステーション】

事業計画	主な事業内容
<p>在宅での生活を継続できるよう利用者の自立度や障害特性に合わせたサービスを提供できるよう、職員の資質向上を図ります。</p>	<p>医療・福祉・介護等に関する外部研修への参加、新規職員研修として特養・デイサービスでの実務研修を実施し職員のスキルアップを図ります。</p>
	<p>月1回のミーティングを開催し、利用者の情報共有、支援内容の確認、事例検討の実施、報告・連絡・相談の場とします。</p>
	<p>介護福祉士等の国家資格や障がい者支援に関連する資格取得をサポートし、事業団の専門性を高めます。</p>
<p>利用者及び利用者家族や地域との連携を深め、地域に根付いた事業所を目指します。</p>	<p>関係機関との情報交換等を行い、連携を強化することで、発生する課題に対し迅速な対応ができる。</p>
	<p>利用者及び家族に対し支援内容を解りやすく丁寧に説明し、意向や希望を尊重した支援を行います。</p>
	<p>利用者・家族等へ様々な情報を発信できるよう、自宅訪問の際に適切な情報提供・必要に応じてケアマネージャーや関係機関の情報提供を行う。</p>
<p>高齢者及び障がい者の積極的な利用受け入れを行い、安定した事業所の運営を行います。</p>	<p>支援困難・緊急なケースを積極的に受け入れるため、事業所に滞在するヘルパーを配置し迅速な対応を行います。</p>
	<p>訪問者数の増加（目標90名）を図ります。</p>

## 【秩父市社会福祉事業団 居宅介護支援事業所】

事業計画	主な事業内容
<p>市町村・包括支援センター及び医療機関との連携を事業所職員内において更に強化し、積極的に新規利用者の受入れを行います。</p>	<p>困難ケースや緊急ケースの受け入れを積極的に行い、各個人がその人らしい生活が送れるように支援します。</p>
	<p>今年度中に200件以上の総支援者数を達成します。</p>
	<p>介護保険委託業務の認定調査を実施します。</p>
	<p>『介護予防・日常生活支援総合事業』の委託受け入れを積極的に行います。</p>
	<p>認定審査会への出席を継続して行います。</p>
<p>専門的な知識を深め、ケースワークの技術を更に高めることで、個人の生活の質が向上できるような支援を行います。</p>	<p>市町村及び各包括支援センター、医療機関や介護保険事業所との情報交換を行い更なる連携強化を図ります。</p>
	<p>地域サービスや新規事業所、インフォーマルサービスの把握を行うことで、ケースワークの質を高めます。</p>
<p>法改正及び報酬改定への理解を深め、利用者の抱えるニーズに合わせた支援を行います。</p>	<p>介護支援専門員更新研修及び主任介護支援専門員更新研修、県・市町村・各事業所の主催する研修へ積極的に参加し、専門的知識の向上に努めます。</p>
	<p>「特定事業所加算Ⅱ」の算定を継続できるよう、算定要件を理解し、体制・支援内容等の維持や変更を行います。</p>
	<p>計画的な研修計画を介護支援専門員へ実施します。</p>
	<p>包括支援センター等から依頼された困難ケース等の事例にも積極的に受け入れを行います。</p>
	<p>「運営基準減算」や「特定事業所集中減算」等の適用を受けないよう適正な事業運営を継続します。</p>
<p>「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施や、利用者の負担額における「非課税年金の勘案」の施行、「地域包括ケアシステム」、「地域ケア会議」等に、各市町村の動向と合わせて対応します。</p>	

## 【高齢者相談支援センター】

事業計画	主な事業内容
地域に密着した事業展開を行うために、地域福祉関係者等との交流を継続します。	民生委員や在宅支援員との連携強化することで、地域の実態を把握します。
	民生委員や在宅支援員等を対象とした、相互の理解を深めます。
地域住民や民生委員・在宅福祉員と共に地域の活性化を図ります。	担当地域において福祉サービスを必要としている方に対して、相談や援助を迅速に行います。

## 【秩父市立上吉田高齢者生活支援ハウス 吉祥苑】

事業計画	主な事業内容
課題意識を共有し、全職員で施設運営に参加します。	職員会議、研修への参加を通じて、情報の収集・共有を図り、適宜課題を検討していきます。
	日々の光熱水費の利用状況を把握し節電・節水に努めます。物品の購入、施設整備の保守など適正な管理を行います。
	入居率の向上を目指し地域住民、民生委員、ケアマネージャーへ情報発信を行います。
生活支援員としての知識や技術を活用し、一人ひとりの更なる資質向上を図ります。	入居者のニーズに応じたレクリエーション活動を実施し笑顔があふれる生活の場を提供していきます。
	地域内の社会資源を把握し、入居者が自立した生活が送れるよう、生活上の相談や助言を行います。
高齢者支援ハウスに期待される役割を自覚し、安全・安心な生活を実現します。	秩父市、包括支援センター、居宅介護支援事業所など関係機関との連携を図り、入居等の相談、緊急事例等に迅速に対応します。
	入居者の生活上のニーズを把握し、すみやかに課題解決が図れるよう支援します。
	消防訓練や緊急時の対応についての研修を実施し緊急時対応についての強化をはかります。

## 【秩父市重度心身障がい者通所施設 ふあいん・ユー】

事業計画	主な事業内容
<p>利用者に安心して利用していただくよう、質の高いサービスを提供します。</p>	<p>利用者の体調の変化には細心の注意をはらい、迅速かつ適切に対応します。</p>
	<p>研修への参加を積極的に行い、職員のモチベーションを高めると共に、職員個々の介護技術の更なる向上を図ります。</p>
	<p>職員全体でレクリエーション活動に取り組み、暖かみのある支援を実施します。</p>
	<p>ヒヤリハット及び事故報告があった際には、迅速に職員による検討を行います。</p>
	<p>施設設備の補修、修繕などが必要となった際には、秩父市障がい者福祉課へ報告し対応します。</p>
	<p>冷暖房設備の適切な使用を行い、節電を図ると共に、快適に過ごせる空間をつくります。</p>
	<p>効率的かつ適切な業務内容の見直しを行い、サービスの向上に努めます。</p>
<p>利用者の社会参加の機会を増やし潤いのある生活を支援します。</p>	<p>地域のイベントへ参加をしながら、様々な方々との交流を図り、潤いのある生活を支援します。</p>
	<p>地域のボランティアの活用を促進します。</p>
	<p>個別での外出支援を実施します。</p>
<p>障がい者福祉の支援ネットワークを構築します。</p>	<p>秩父市障がい者福祉課をはじめ各関係機関と連携を深め、障がい者支援の知識の向上に努めると共に、秩父市における障がい者を取り巻く現状の把握を行います。</p>
	<p>秩父地域自立支援協議会や秩父特別支援学校での会議へ参加し、地域の課題や実情把握及び、情報の共有化を図ります。</p>
	<p>定期的に応報誌を作成し、ご家族及び、各関係機関へ配布します。</p>
	<p>定期的な家族懇談会を開催し、ご家族の要望の聞き取りを行います。</p>

## 【障がい者相談支援事業所 ほのぼの】

事業計画	主な事業内容
市町村、関係機関と連携を図り、積極的に新規利用者の受入れを行います。	市町村や委託相談支援事業所と相談・連携を密にし、必要に応じて助言等を得ながら対応していきます。
	総支援者数35件以上を目指します。
	定期的にケース検討の場を持ち、情報の共有を図りながら、個々のケースに円滑に対応できる体制をつくります。
相談援助技術の質を高め、自立支援に向けたサービス支援に努めます。	個人のストレングスに着目したアセスメントを行い、持てる能力を最大限活用した自立支援を促します。
	自己決定を尊重し、当事者との信頼関係を築いていきます。
	県、市町村、自立支援協議会等が開催する研修会、勉強会に積極的に参加し、専門性の向上に努めます。
	提供する指定計画相談支援の評価を行い、常にその改善を図ります。